

あなたの支援が必要です！

自分から「困った！」となかなか伝えられない人がいます。

このカードを持っている人を見かけたら、まずは声をかけてください。

支援の内容がわからない時はカードを確認し、記載されている方法で支援してください。

ヘルプカードの活用具体例 Q&A

★日常的に・・・

Q：何か困っているような人を見かけたら？

A：「何かお手伝いすることがありますか？」と声をかけてください。

ヘルプカードの提示があった場合は、「配慮して欲しいこと」にご留意いただき手助けをしてください。

聴覚障がい者や内部障がい者のように、外見では障がいがあるのか分かりにくく、ちょっとした配慮が必要なとき、自分からはなかなか「困ったので助けてください！」とお願いできない人もいます。

障がいのある人へのご理解・ご配慮をお願いします。

★災害や緊急のとき

Q：安全な場所に避難しなくてはいけないとき、危険を察知していない人やパニックで動けない人を見かけた場合はどうしたらいいの？

A：まず簡単で短い言葉で優しく声をかけてください。

それから、落ち着けるように具体的にゆっくり話をして状況を教えてください。緊急時には、とにかく安全の確保を優先してください。

ヘルプカードを持っていて、緊急連絡先が、分かる場合には連絡をお願いします。

パニックや発作、病変のときにどうして欲しいかが、ヘルプカードに書いてある場合もあります。周りの人と協力して対応してください。

Q：避難場所で過ごすときに、困っていたらどうすればいいの？

A：ヘルプカードを持っているか聞いてみてください。

持っていたら記載内容にある配慮をお願いします。

例えば、通常と異なる環境で不安定になり、大きな声や音、まぶしい光が苦手な人もいます。見守った上で、落ち着けないときは、静かなスペースを確保してください。医療的に配慮が必要な人、体温調整ができない人、食事に制限のある人などさまざまな特性があります。

障がいのある人へのご理解・ご配慮をお願いします。

お問い合わせ 横瀬町役場 福祉介護課 障がい福祉グループ

電話 0494-25-0116 FAX 0494-21-5155